人口減少・地方創生について

4 テーマ別項目

テーマ別項目として,「人口減少・地方創生について」及び「宮城の治安について」を調査した。

(1) 人口減少・地方創生について

①人口減少社会に対し行政はどのように取り組むべきか

<概要>

■県全体

県全体で、人口減少社会に対して行政が「積極的に取り組むべきである」と回答している割合は、82.4%である。

■性別

男性の「積極的に取り組むべきである」は83.6%で、県全体より1.2 ポイント高い。 女性の「積極的に取り組むべきである」は81.8%で、県全体より0.6 ポイント低い。

■年代別

65 歳未満の「積極的に取り組むべきである」は80.7%で、県全体より1.7 ポイント低い。 65 歳以上の「積極的に取り組むべきである」は87.2%で、県全体より4.8 ポイント高い。

■地域別

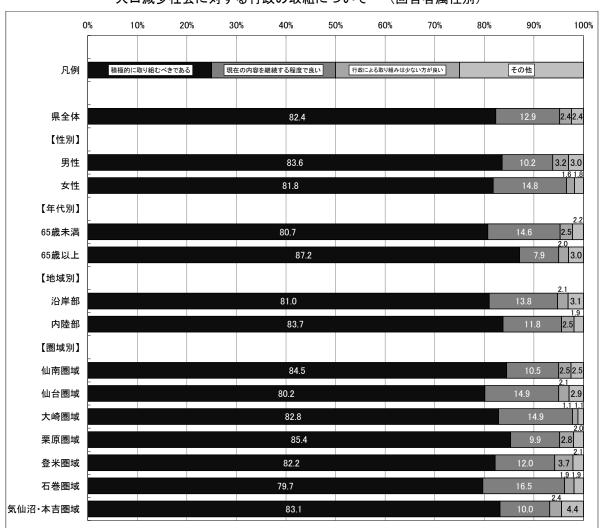
沿岸部の「積極的に取り組むべきである」は81.0%で、県全体より1.4 ポイント低い。 内陸部の「積極的に取り組むべきである」は83.7%で、県全体より1.3 ポイント高い。

■圏域別

各圏域の「積極的に取り組むべきである」は、石巻圏域が 79.7%で県全体より 2.7 ポイント低く、仙台圏域が 80.2%で県全体より 2.2 ポイント低く、栗原圏域が 85.4%で県全体より 3.0 ポイント高く、仙南圏域が 84.5% で県全体より 2.1 ポイント高い。

その他の圏域は、県全体との差が全て2.0ポイント以内に収まっている。

人口減少社会に対する行政の取組について (回答者属性別)



人口減少社会に対する行政の取組について 集計表 (回答者属性別)

				有 効				
		積極的に取 り組むべき である	現在の内容 を継続する 程度で良い	行政による 取り組みは 少ない方が 良い	その他	合計	欠 損 値	合 計
県全体	度数	1, 428	223	41	41	1, 733	83	1, 816
	パーセント	78. 6/82. 4	12. 3/12. 9	2. 3/2. 4	2. 3/2. 4	95. 4/100. 0	4.6/	100.0/
【性別】								
男性	度数	688	84	26	25	823	27	850
	パーセント	80. 9/83. 6	9.9/10.2	3. 1/3. 2	2. 9/3. 0	96. 8/100. 0	3. 2/	100.0/
女性	度数	727	132	14	16	889	52	941
	パーセント	77. 3/81. 8	14. 0/14. 8	1.5/1.6	1. 7/1. 8	94. 5/100. 0	5.5/	100.0/
【年代別】								
65歳未満	度数	972	176	30	26	1, 204	30	1, 234
	パーセント	78.8/80.7	14. 3/14. 6	2. 4/2. 5	2. 1/2. 2	97. 6/100. 0	2.4/	100.0/
65歳以上	度数	442	40	10	15	507	48	555
	パーセント	79.6/87.2	7. 2/7. 9	1.8/2.0	2.7/3.0	91. 4/100. 0	8.6/	100.0/
【地域別】								
沿岸部	度数	542	92	14	21	669	31	700
	パーセント	77.4/81.0	13. 1/13. 8	2. 0/2. 1	3. 0/3. 1	95.6/100.0	4.4/	100.0/
内陸部	度数	862	122	26	20	1,030	49	1,079
	パーセント	79. 9/83. 7	11.3/11.8	2. 4/2. 5	1.9/1.9	95. 5/100. 0	4.5/	100.0/
【圏域別】								
仙南圏域	度数	202	25	6	6	239	6	245
	パーセント	82. 4/84. 5	10. 2/10. 5	2. 4/2. 5	2.4/2.5	97.6/100.0	2.4/	100.0/
仙台圏域	度数	194	36	5	7	242	8	250
	パーセント	77.6/80.2	14. 4/14. 9	2. 0/2. 1	2.8/2.9	96.8/100.0	3.2/	100.0/
大崎圏域	度数	217	39	3	3	262	6	268
	パーセント	81. 0/82. 8	14.6/14.9	1. 1/1. 1	1. 1/1. 1	97.8/100.0	2.2/	100.0/
栗原圏域	度数	216	25	7	5	253	18	271
	パーセント	79. 7/85. 4	9. 2/9. 9	2. 6/2. 8	1.8/2.0	93. 4/100. 0	6.6/	100.0/
登米圏域	度数	199	29	9	5	242	17	259
	パーセント	76.8/82.2	11. 2/12. 0	3. 5/3. 7	1. 9/2. 1	93. 4/100. 0	6.6/	100.0/
石巻圏域	度数	169	35	4	4	212	9	221
	パーセント	76. 5/79. 7	15.8/16.5	1.8/1.9	1.8/1.9	95. 9/100. 0	4. 1/	100.0/
気仙沼・本吉	度数	207	25	6	11	249	16	265
圏域	パーセント	78. 1/83. 1	9.4/10.0	2. 3/2. 4	4. 2/4. 4	94. 0/100. 0	6.0/	100.0/

上段:度数

下段:欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

②地方創生の実現のために優先すべき項目

地方創生を実現するため、優先すべき項目について調査した。

地方創生の実現のために優先すべき項目

- 1 地方への新しいひとの流れをつくる
- 2 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
- 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守る
- 5 地域と地域を連携する

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の第1位から第3位までは以下のとおり。

		◆県全体	■性別 男性	女性	■ 年代別 65歳未満	6 5 歳以上
	第1位:	2	i 2	2	2	2
-	第2位:	3	3	3	3	3
1	第3位:	4	4	4	4	4

■地域別

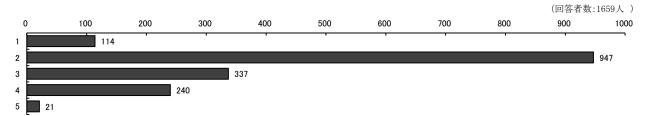
	沿岸部	内陸部
<u>第1位:</u> <u>第2位:</u> 第3位:	2	2
第2位:	3	3
第3位:	4	4

■圏域別

	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼·本吉
第1位:	2	2	2	2	2	2	2
第2位:	3	3	3	3	3	3	3
第3位:	4	4	4	4	4	4	4

※属性別の順位が県全体と異なる場合,項目記号を網掛けしている。

「地方創生の実現のために優先すべき項目」の回答数(県全体)



「地方創生の実現のために優先すべき項目」(回答者属性別)

			1	2	3	4	5
			つくる地方への新しいひとの流	して働けるようにする地方にしごとをつくり.	ての希望をかなえる若い世代の結婚・出産・	安心なくらしを守る時代に合った地域をつく	地域と地域を連携する
		回答数=	れ を	安心	子 育	<i>y</i>	
	県全体	1659	6.9	57.1	20.3	14.5	1.3
			4	1	2	3	5
	男性	791	8.0	56.8	21.1	12.8	1.4
性 別			4	1	2	3	5
נימ	女性	847	5.8	57.1	19.8	16.1	1.2
			4	1	2	3	5
Æ	65歳未満	1148	7.3	56.4	20.3	14.6	1.3
代	年 代		4	1	2	3	5
別 65歳以上	65歳以上	488	5.7	58.2	20.9	13.9	1.2
			4	1	2	3	5
Life	沿岸部	635	6.0	56.2	22.2	15.0	0.6
地 域			4	1	2	3	5
別	内陸部	992	7.3	58.0	19.1	14.0	1.7
			4	1	2	3	5
	仙南圏域	231	7.8	57.6	16.9	14.7	3.0
			4	1	2	3	5
	仙台圏域	228	6.1	54.4	24.6	14.5	0.4
			4	1	2	3	5
	大崎圏域	250	8.4	56.4	20.4	14.4	0.4
DVG			4	1	2	3	5
圏域	栗原圏域	245	4.9	62.0	19.2	12.7	1.2
別			4	1	2	3	5
	登米圏域	235	7.7	55.3	20.4	14.0	2.6
			4	1	2	3	5
	石巻圏域	201	5.5	57.7	20.4	15.9	0.5
			4	1	2	3	5
	気仙沼・本吉圏域	237	6.8	57.4	20.3	14.8	0.8
* ==	は各属性の上位1位		4 は上位2位	1	2 上位3位	3	5

③宮城県において地方創生に対応するために最も優先すべき取組

宮城県において、地方創生に対応するために、最も優先すべき取組について調査した。

宮城県において地方創生に対応するために最も優先すべき取組

- 1 地域を支える個別産業分野の戦略推進
- 2 地域における国際競争力の強化
- 3 地方移住の推進
- 4 地方大学等の活性化
- 5 若い世代の経済的安定
- 6 子ども・子育て支援の充実
- 7 地方都市における経済・生活圏の形成
- 8 大都市圏等における安心な暮らしの確保
- 9 地域連携による経済・生活圏の形成
- 10 地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備
- 11 大都市から地方への「人材還流システム」の構築等
- 12 個人事業者等による創業を通じた地域における新たなビジネスの創造
- 13 企業の地方拠点機能強化、企業等における地方採用・就労の拡大
- 14 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
- 15 ワークライフバランスの実現(働き方改革)
- 16 中山間地域等における「小さな拠点」(多世代交流,多機能型)の形成
- 17 人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化
- 18 その他

一 <概要>一 県全体及び属性別

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別 男性	女性	■年代別 65歳未満	6 5 歳以上
第1位:	5	5	5	5	5
第2位:	13	13	13	13	13
第3位:	7	7	7	7	1

■地域別

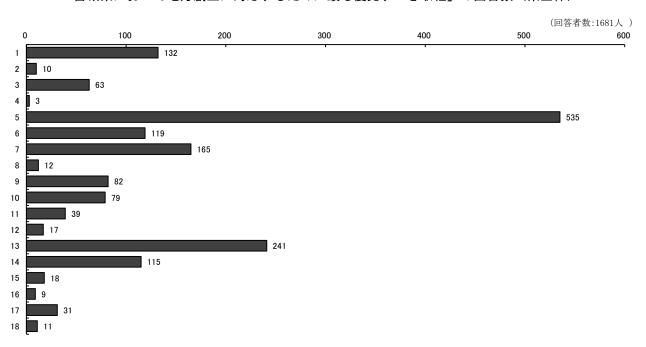
	沿岸部	内陸部
<u>第1位:</u> 第2位:	5	5
第2位:	13	13
第3位:	7	7

■圏域別

	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼·本吉
第1位:	5	5	5	5	5	5	5
第2位:	13	13	13	13	13	7	13
第3位:	7	6	7	7, 14	14	13	1

※属性別の順位が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「宮城県において地方創生に対応するために最も優先すべき取組」の回答数(県全体)



「宮城県において地方創生に対応するために最も優先すべき取組」(回答者属性別)

		回答数=		1 地域を支える個別産業分野の戦略推進	2 地域における国際競争力の強化	3 地方移住の推進	4 地方大学等の活性化	5 若い世代の経済的安定	6 子ども・子育て支援の充実	7 地方都市における経済・生活圏の形成	8 大都市圏等における安心な暮らしの確	9 地域連携による経済・生活圏の形成	1 整備 整備 整備 単域経済雇用戦略の企画・実施体制の	構築等から地方への「人材還	12 個人事業者等による創業を通じた地域	る地方採用・就労の業の地方拠点機能強	14 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のな	1 改革) な革) の単現 (働き方)		7 人口減少等を踏まえた既存ストックの	18 その他
	県全体	1681	割合(%)	7.9	0.6	3.7	0.2	31.8	7.1	9.8	0.7	4.9	4.7	2.3	1.0	143	6.8	1.1	0.5	1.8	0.7
			順位 割合(%)	8.8	16 0.5	3.9	0.3	29.0	7.4	10.3	0.6	4.0	5.2	2.1	1.5	2 14.8	6.3	1.3	0.6	2.1	1.1
性	男性	793	順位	4	17	9	18	1	5	3	15	8	7	10	12	2	6	13	15	10	14
別			割合(%)	6.9	0.7	3.7	0.1	34.5	6.8	9.5	0.7	5.5	4.3	2.4	0.6	13.9	7.3	0.9	0.3	1.6	0.2
	女性	866	順位	5	13	9	18	1	6	3	13	7	8	10	15	2	4	12	16	11	17
	IP 1, NH	4477	割合(%)	6.9	0.3	3.1	0.2	31.9	8.6	10.3	0.6	5.4	4.7	1.9	0.8	(A)	7.7	1.5	0.5	1.4	0.8
年代	65歳未満	1177	順位	6	17	9	18	1	4	3	15	7	8	10	13	2	5	11	16	12	13
別	65歳以上	482	割合(%)	10.2	1.5	5.6	0.2	32.0	3.5	8.9	0.8	3.3	4.8	3.3	1.5	16.2	4.6	-	0.4	2.9	0.4
	0.5 放火工	402	順位	3	12	5	17	1	8	4	14	9	6	9	12	2	7	18	15	11	15
	沿岸部	652	割合(%)	9.2	0.5	3.2	0.3	32.4	7.2	11.0	0.8	3.8	2.8	3.2	1.4	12.9	6.9	0.9	0.2	2.3	1.1
地域	IH/I HP		順位	4	16	8	17	1	5	3	15	7	10	8	12	2	6	14	18	11	13
別	内陸部	995	割合(%)	6.9	0.7	4.2	0.1	31.9	6.8	9.1	0.6	5.4	5.8	1.6	0.8	153	6.7	1.2	0.7	1.6	0.4
			順位	4	14	9	18	1	5	3	16	8	7	10	13	2	6	12	14	10	17
	仙南圏域	231	割合(%)	4.8	0.4	3.9	-	33.3	6.1	9.1	0.9	8.7	6.1	0.4	0.4	14.7	5.2	3.0	1.7	0.9	0.4
			順位	8	14	9	18	1	5	3	12	4	5	14	14	2	7	10	11	12	14
	仙台圏域	240	割合(%)	7.1	-	2.1	-	31.7	11.7	10.4	1.7	5.4	1.3	1.7	1.7	14.6	6.3	1.7	-	1.7	1.3
			順位	5	16	8	16	1	3	4	9	7	14	9	9	2 13.6	6	9	16	9	14
	大崎圏域	257	割合(%)	7.8	0.8	5.4	- 47	33.1	7.8	9.7	0.4	5.4	4.7 8	2.3	1.9	2	4.3	0.8	0.4	1.6 12	17
巻			順位	7.8	1.2	4.5	0.4	27.3	5.3	8.6	1.2	2.9	7.3	2.4	- ''		8.6	13	0.8	1.6	0.4
域 別	栗原圏域	245	割合(%)順位	5	12	8	15	1	7	3	12	9	6	10	17	19.6 2	3	17	14	11	15
			割合(%)	7.4	0.4	2.6	-	33.0	7.4	8.7	-	3.9	6.1	0.9	0.9		10.0	0.9		2.6	0.9
	登米圏域	230	順位	5	15	9	16	1	5	4	16	8	7	11	11	14.3 2	3	11	16	9	11
			割合(%)	10.0	1.0	1.9	0.5		6.2	134	0.5	4.8	3.3	3.3	1.4	12.0	6.7	0.5	-	2.9	1.0
	石巻圏域	209	順位	4	13	11	15	1	6	2	15	7	8	8	12	3	5	15	18	10	13
	与加河 (2) + 1 1 1 4	225	割合(%)	10.2	0.4	6.0	0.4	35.3	4.3	9.8	-	2.6	3.4	4.7	0.9	11 1	6.8	0.9	0.4	2.1	0.9
··	気仙沼・「本吉圏域	235	順位	3	15	6	15	1	8	4	18	10	9	7	12	2	5	12	15	11	12

※ は各属性の上位1位 は上位2位 は上位3位

④宮城県において地方創生に対応するために優先すべき取組

宮城県において,地方創生に対応するために,優先すべき取組について調査した。(複数回答可)

宮城県において地方創生に対応するために優先すべき取組

- 1 地域を支える個別産業分野の戦略推進
- 2 地域における国際競争力の強化
- 3 地方移住の推進
- 4 地方大学等の活性化
- 5 若い世代の経済的安定
- 6 子ども・子育て支援の充実
- 7 地方都市における経済・生活圏の形成
- 8 大都市圏等における安心な暮らしの確保
- 9 地域連携による経済・生活圏の形成
- 10 地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備
- 11 大都市から地方への「人材還流システム」の構築等
- 12 個人事業者等による創業を通じた地域における新たなビジネスの創造
- 13 企業の地方拠点機能強化、企業等における地方採用・就労の拡大
- 14 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援
- 15 ワークライフバランスの実現(働き方改革)
- 16 中山間地域等における「小さな拠点」(多世代交流,多機能型)の形成
- 17 人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化
- 18 その他

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別 男性	女性	■年代別 65歳未満	6 5 歳以上
第1位:	5	5	5	5	5
第2位:	14	6	14	6	13
第3位:	6	14	6	14	14

■地域別

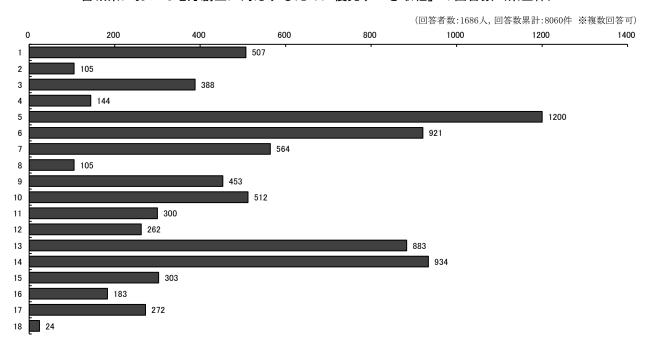
	沿岸部	内陸部
<u>第1位:</u> <u>第2位:</u> 第3位:	5	5
第2位:	14	14
第3位:	6	6

■圏域別

- ,	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼·本吉
第1位:	5	5	5	5	5	5	5
第2位:	13	6	14	13	14	14	14
第3位:	6	4	6	14	6	13	13

※属性別の順位が県全体と異なる場合、取組記号を網掛けしている。

「宮城県において地方創生に対応するために優先すべき取組」の回答数(県全体)



「宮城県において地方創生に対応するために優先すべき取組」(回答者属性別)

				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
				地域	地域	地方	地方	若い	子ど	地方	大都	地域	備地 域	ム大 都	お個け人	る企 地業	支妊 援娠	革 ワー	(中 多山	ネ人 ジロ	その
				を支	に	移	大	世	4	都市	市圏	連	経	で 市 構か	る事	方の採地	出	クラ	世間代地		他
				を支える	おけ	住の	学等	代の	子	にお	等に	携に	雇用	: 築 等 地	た者	用方・拠	産・	イフ	交域流等	卜等	
				個別	る	推	\mathcal{O}	経	育	ける	におけ	よる	戦略	方へ	ビに	就点	子 育	バラ		化踏ま	
				産業	国際	進	活性	済的	て支	経済	りる安	経済	の企	の	ネる	がの能拡強	って ま	ンス	多機能	よえた	
				^未 分野	競争		化	安定	支援の	•	心	•	画	人	の業	大化	で	への実	能型)	既	
				の	力			Æ	充	生活	な暮く	生活	実	還	創を造通	, 企	の切り	現	のさ	存ス・	
				戦略	の強				実	圏の	らしい	圏の	施体	流シュ	じた	業等	れ 目	働	形な丸	トッ	
				推進	化					形成	の確	形成	制の数	ステ	地域	におい		き方さ	点	クの	
	<u>[</u>	回答累計=	中1 人 (4/)	0.0	4.0	4.0	4.0	440	44.4	7.0	保		整	0.7	に	け	<i>۱</i> ۱	改	0.0	7	0.0
	県全体	8060	割合(%)	6.3	1.3	4.8	1.8	14.9	11.4	7.0	1.3	5.6	6.4	3.7	3.3	11.0	11.6	3.8	2.3	3.4 12	0.3
			割合(%)	7.1	1.4	5.1	1.6	14.7	11.2	7.3	1.0	5.3	6.3	3.8	3.4	10.7	11.0	3.6	2.7	3.2	0.4
性	男性	3805	順位	6	16	9	15	1	2	5	17	8	7	10	12	4	3	11	14	13	18
別			割合(%)	5.5	1.2	4.6	2.0	15.0	11.5	6.7	1.5	5.9	6.4	3.6	3.2	11.2	12.2	3.9	1.9	3.5	0.1
	女性	4153	順位	8	17	9	14	1	3	5	16	7	6	11	13	4	2	10	15	12	18
			割合(%)	5.9	1.3	4.6	1.7	14.7	12.1	7.1	1.2	5.6	6.1	3.5	3.1	11.0	12.0	4.6	2.1	3.1	0.3
年	65歳未満	5677	順位	7	16	9	15	1	2	5	17	8	6	11	12	4	3	9	14	12	18
代別			割合(%)	7.3	1.5	5.3	1.9	15.3	9.6	6.9	1.4	5.6	6.9	4.2	3.8	11.0	10.5	1.8	2.8	4.0	0.2
	65歳以上	2281	順位	5	16	9	14	1	4	6	17	8	6	10	12	2	3	15	13	11	18
			割合(%)	6.7	1.6	4.4	2.0	15.4	10.9	7.4	1.4	5.4	6.2	3.9	3.2	10.6	11.3	4.1	1.8	3.4	0.3
地	沿岸部	3107	順位	6	16	9	14	1	3	5	17	8	7	11	13	4	2	10	15	12	18
域 別			割合(%)	6.1	1.1	5.1	1.6	14.5	11.6	6.8	1.3	5.8	6.4	3.6	3.4	11.3	11.8	3.6	2.5	3.4	0.3
	内陸部	4791	順位	7	17	9	15	1	3	5	16	8	6	10	12	4	2	10	14	12	18
	/ 1		割合(%)	5.9	1.1	4.7	1.9	13.8	11.9	7.3	1.0	6.2	6.5	3.1	3.1	12.1	11.0	4.2	2.2	3.9	0.2
	仙南圏域	1112	順位	8	16	9	15	1	3	5	17	7	6	12	12	2	4	10	14	11	18
ľ	/		割合(%)	6.5	2.2	3.4	1.9	13.6	12.5	8.0	1.6	5.4	5.7	3.2	3.5	11.1	11.6	5.6	1.8	2.0	0.3
	仙台圏域	1156	順位	6	13	11	15	1	2	5	17	9	7	12	10	4	3	8	16	14	18
	41 127 441	4050	割合(%)	5.8	0.8	5.6	1.3	15.4	11.7	6.6	1.4	5.9	5.5	3.3	3.4	10.5	12.2	3.8	2.4	3.8	0.5
	大崎圏域	1250	順位	7	17	8	16	1	3	5	15	6	9	13	12	4	2	10	14	10	18
圏域			割合(%)	5.9	1.2	6.0	1.5	14.7	10.8	6.4	1.4	5.1	7.5	4.1	3.2	11.5	11.1	2.8	3.4	3.0	0.3
別	栗原圏域	1180	順位	8	17	7	15	1	4	6	16	9	5	10	12	2	3	14	11	13	18
	7V VV 1007 1-25	4007	割合(%)	6.5	1.3	3.9	1.9	14.5	11.9	6.5	1.3	5.5	6.2	3.8	3.9	10.7	13.2	3.3	2.0	3.3	0.2
	登米圏域	1091	順位	5	16	9	15	1	3	5	16	8	7	11	9	4	2	12	14	12	18
	石巻圏域 992	065	割合(%)	6.7	1.4	4.4	2.1	15.0	10.4	7.6	1.7	5.8	6.1	4.2	2.6	10.9	11.6	3.4	1.3	4.4	0.2
		992	順位	6	16	9	14	1	4	5	15	8	7	11	13	3	2	12	17	9	18
	気仙沼・(本吉圏域	1117	割合(%)	6.8	1.3	5.6	2.0	16.8	10.1	6.9	0.8	5.4	6.6	4.4	3.1	10.2	10.5	3.2	2.5	3.5	0.3
<u>*</u>			順位	6	16	8	15 ナト/	1	4	5	17	9	7	10	13	3	2	12	14	11	18

^{※■} は各属性の上位1位 は上位2位 は上位3位

[※]本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

⑤地方創生についての自由意見

分類

	分類項目	件数
1	地域を支える個別産業分野の戦略推進	75件
2	地域における国際競争力の強化	4件
3	地方移住の推進	15件
4	地方大学等の活性化	2件
5	若い世代の経済的安定	47件
6	子ども・子育て支援の充実	103件
7	地方都市における経済・生活圏の形成	37件
8	大都市圏等における安心な暮らしの確保	3件
9	地域連携による経済・生活圏の形成	19件
10	地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備	163件
11	大都市から地方への「人材還流システム」の構築等	20件
12	個人事業者等による創業を通じた地域における新たなビジネスの創造	14件
13	企業の地方拠点機能強化、企業等における地方採用・就労の拡大	38件
14	妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	39件
15	ワークライフバランスの実現(働き方改革)	28件
16	中山間地域等における「小さな拠点」(多世代交流、多機能型)の形成	30件
17	人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化	12件
18	その他	217件
	総意見数(回答者数 518名)	866件

※件数は複数回答扱い

■「その他」の意見を除いて、一番件数が多かったのは「地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備」に関する意見であった。次いで、「子ども・子育て支援の充実」に関する意見、「地域を支える個別産業分野の戦略推進」に関する意見と続いた。

(2) 宮城の治安について

①治安の実感

宮城県の治安をどのように感じているか調査した。

<概要>

■県全体

県全体で、宮城県の治安について「良い(19.1%)」又は「どちらかといえば良い(59.5%)」とする 『高実感層』の割合の合計は、78.6%である。

■性別

男性の『高実感層』は79.7%で、県全体より1.1ポイント高い。 女性の『高実感層』は77.4%で、県全体より1.2ポイント低い。

■年代別

65 歳未満の『高実感層』は79.0%で、県全体より0.4 ポイント高い。 65歳以上の『高実感層』は77.5%で、県全体より1.1ポイント低い。

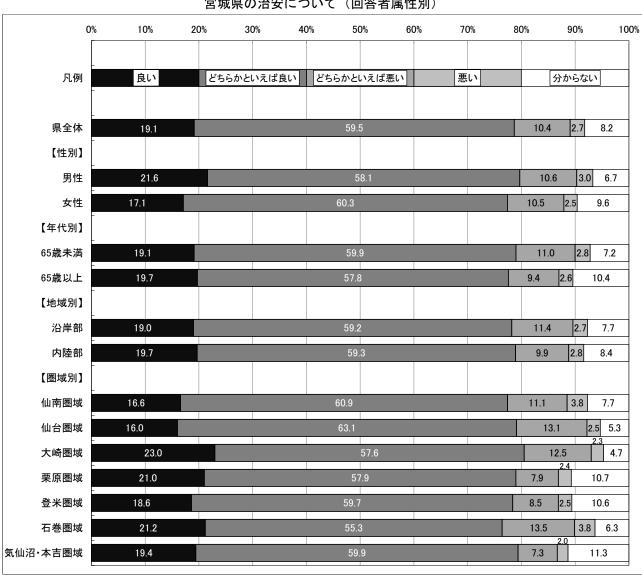
■地域別

沿岸部の『高実感層』は78.2%で、県全体より0.4ポイント低い。 内陸部の『高実感層』は79.0%で、県全体より0.4ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高実感層』は、石巻圏域が76.5%で県全体より2.1ポイント低い。 その他の圏域は、県全体との差が全て2.0ポイント以内に収まっている。

宮城県の治安について(回答者属性別)



宮城県の治安について 集計表(回答者属性別)

				有	効				
		良い	どちらかと いえば良い	どちらかと いえば悪い	悪い	分からない	合計	欠 損 値	슴 計
県全体	度数	328	1,019	179	46	141	1, 713	103	1, 816
	パーセント	18. 1/19. 1	56. 1/59. 5	9. 9/10. 4	2. 5/2. 7	7.8/8.2	94. 3/100. 0	5. 7/	100.0/
【性別】									
男性	度数	174	468	85	24	54	805	45	850
	パーセント	20.5/21.6	55. 1/58. 1	10.0/10.6	2.8/3.0	6.4/6.7	94.7/100.0	5.3/	100.0/
女性	度数	152	535	93	22	85	887	54	941
	パーセント	16. 2/17. 1	56. 9/60. 3	9. 9/10. 5	2.3/2.5	9.0/9.6	94.3/100.0	5.7/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	228	715	131	33	86	1, 193	41	1, 234
	パーセント	18.5/19.1	57. 9/59. 9	10.6/11.0	2.7/2.8	7. 0/7. 2	96.7/100.0	3.3/	100.0/
65歳以上	度数	98	288	47	13	52	498	57	555
	パーセント	17.7/19.7	51. 9/57. 8	8. 5/9. 4	2.3/2.6	9. 4/10. 4	89.7/100.0	10.3/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	126	393	76	18	51	664	36	700
	パーセント	18.0/19.0	56. 1/59. 2	10. 9/11. 4	2.6/2.7	7. 3/7. 7	94. 9/100. 0	5. 1/	100.0/
内陸部	度数	200	602	100	28	85	1,015	64	1, 079
	パーセント	18.5/19.7	55. 8/59. 3	9.3/9.9	2.6/2.8	7. 9/8. 4	94. 1/100. 0	5.9/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	39	143	26	9	18	235	10	245
	パーセント	15.9/16.6	58. 4/60. 9	10.6/11.1	3.7/3.8	7. 3/7. 7	95. 9/100. 0	4. 1/	100.0/
仙台圏域	度数	39	154	32	6	13	244	6	250
	パーセント	15.6/16.0	61. 6/63. 1	12. 8/13. 1	2.4/2.5	5. 2/5. 3	97.6/100.0	2.4/	100.0/
大崎圏域	度数	59	148	32	6	12	257	11	268
	パーセント	22. 0/23. 0	55. 2/57. 6	11. 9/12. 5	2.2/2.3	4. 5/4. 7	95.9/100.0	4. 1/	100.0/
栗原圏域	度数	53	146	20	6	27	252	19	271
	パーセント	19.6/21.0	53. 9/57. 9	7. 4/7. 9	2.2/2.4	10.0/10.7	93.0/100.0	7. 0/	100.0/
登米圏域	度数	44	141	20	6	25	236	23	259
	パーセント	17. 0/18. 6	54. 4/59. 7	7. 7/8. 5	2.3/2.5	9. 7/10. 6	91. 1/100. 0	8.9/	100.0/
石巻圏域	度数	44	115	28	8	13	208	13	221
	パーセント	19.9/21.2	52. 0/55. 3	12. 7/13. 5	3.6/3.8	5. 9/6. 3	94. 1/100. 0	5. 9/	100.0/
気仙沼・本吉	度数	48	148	18	5	28	247	18	265
圏域	パーセント	18. 1/19. 4	55. 8/59. 9	6.8/7.3	1.9/2.0	10.6/11.3	93. 2/100. 0	6.8/	100.0/

上段:度数

下段:欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

②治安を悪いと感じる理由

宮城県の治安を「どちらかといえば悪い」又は「悪い」と回答した人に、その理由を調査した。(複数回答可)

宮城県の治安を悪いと感じる理由

- 1 事件や事故が多くなったと感じるから
- 2 身近な場所で犯罪が発生しているから
- 3 凶悪事件などがマスコミなどで報じられているから
- 4 地域社会の連携が弱まったから
- 5 警察官のパトロール活動が十分ではないから
- 6 安全安心に関する地域ボランティア活動が十分ではないから
- 7 分からない
- 8 その他

<概要>

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別 男性	女性	■年代別 65歳未満	6 5 歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	2	1 5	2	2	4
第3位:	5	2.	3	5	3

■地域別

沿岸部 内陸部

 第1位:
 1

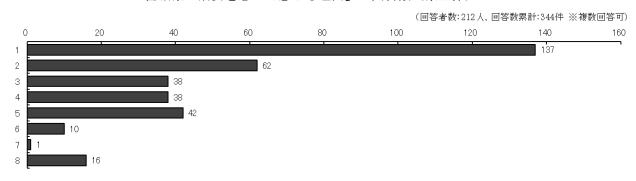
 第2位:
 2

 第3位:
 5

	圏域別 仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼·本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	2	2	2, 3, 4	4	3	2	2
第3位:	3	5	_	5	2, 4	5	4

※属性別の順位が県全体と異なる場合,項目記号を網掛けしている。

「宮城県の治安を悪いと感じる理由」の回答数(県全体)



「宮城県の治安を悪いと感じる理由」(回答者属性別)

		回答累計=		1 事件や事故が多くなったと感じるから	2 身近な場所で犯罪が発生しているから	3 凶悪事件などがマスコミなどで報じられて	4 地域社会の連携が弱まったから	5 警察官のパトロール活動が十分ではないか	6 安全安心に関する地域ボランティア活動が	7 分からない	8 その他
	県全体	344	割合(%)	39.8	18.0	11.0	11.0	12.2	2.9	0.3	4.7
			順位 割合(%)	39.5	15.0	7.8	12.0	3 17.4	1.8	- 8	6.6
.b4-	男性	167	順位	1	3	5	4	2	7	8	6
性 別			割合(%)	40.0	20.6	14.3	10.3	7.4	4.0	0.6	2.9
	女性	175	順位	1	2	3	4	5	6	8	7
	- II- I . Mh	050	割合(%)	40.3	19.4	9.5	9.1	13.8	2.4	からない。 0.3 8 0.6 8 1.1 8 0.5 8 7 1.6 7 1.6 7 - 8 8 7	5.5
年	65歳未満	253	順位	1	2	4	5	3	7	8	6
代 別	CE提口I.	89	割合(%)	38.2	13.5	15.7	16.9	7.9	4.5	1.1	2.2
	65歳以上	69	順位	1	4	3	2	5	6	8	7
	沿岸部	150	割合(%)	40.7	22.7	9.3	7.3	12.7	1.3	-	6.0
地 域	10/+ 60	150	順位	1	2	4	5	3	7	8	6
別	内陸部	188	割合(%)	39.4	13.8	12.2	14.4	11.7	4.3	0.5	3.7
	1 312244		順位	1	3	4	2	5	6	8	7
	仙南圏域	50	割合(%)	42.0	18.0	14.0	10.0	10.0	-	-	6.0
			順位	1	2	3	4	4	7	7	6
	仙台圏域	64	割合(%)	32.8	23.4	12.5	9.4	14.1	-	-	7.8
			順位	1	2	4	5	3	7		6
	大崎圏域	61	割合(%)	37.7	14.8	14.8	14.8	13.1	3.3	***************************************	-
圏			順位	1	2	2	2	5	6	7	8
域別	栗原圏域	40	割合(%)	40.0	10.0	5.0	22.5	12.5	10.0	-	-
///			順位 割合(%)	38.2	11.8	6 14.7	11.8	8.8	5.9	/	7 8.8
	登米圏域	34	順位	1	3	2	3	5	7	8	5
			割合(%)	39.3	25.0	10.7	1.8	16.1	1.8	-	5.4
	石巻圏域	56	順位	1	2	4	6	3	6	8	5
		0.5	割合(%)	57.6	15.2	-	12.1	6.1	3.0	-	6.1
	気仙沼・本吉圏域	33	順位	1	2	7	3	4	6	7	4
<u>* </u>	■は各属性の上位1位	4 IIIIII)	は上位2位	14	上位3位						

③犯罪に遭うかもしれないと不安に感じる場所

犯罪に遭うかもしれないと不安に感じる場所について調査した。(複数回答可)

	犯罪に遭うかもしれないと不安に感じる場所									
1	路上	6 駅								
2	繁華街	7 自宅								
3	公園	8 インターネット空間								
4	通学路	9 特にない								
5	駐車場, 駐輪場	10 その他								

<概要>

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別 男性	女性	■ 年代別 65歳未満	6 5 歳以上
第1位:	1	1	1	1	1
第2位:	8	2	8	8	8
第3位:	2	8	2	2	2

■地域別

沿岸部 内陸部

 第1位:
 1

 第2位:
 8

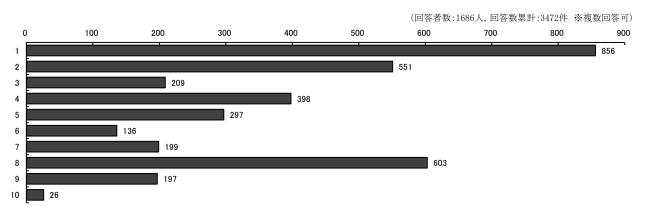
 第3位:
 2

■圏域別

	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼·本吉
第1位:	1	1	1	1	1	1	1
第2位:	2	8	8	8	8	8	8
第3位:	8	2	2	2	4	2	2

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「犯罪に遭うかもしれないと不安に感じる場所」の回答数(県全体)



「犯罪に遭うかもしれないと不安に感じる場所」(回答者属性別)

		回答累計=		1 路上	2 繁華街	3 公園	4 通学路	5 駐車場,駐輪場	6 駅	7 自宅	8 インターネット空間	9 特にない	10 その他
	県全体	3472	割合(%)	24.7	15.9	6.0	11.5	8.6	3.9	5.7	17.4	5.7	0.7
			順位 割合(%)	23.2	3 18 9	5.8	10.1	5 8.8	3.8	5.5	17.2	5.9	0.7
Lil.	男性	1618	順位	23.2	18.9 2	7	4	5	3.0 9	8	3	5.9	10
性 別			割合(%)	26.1	13.2	6.1	12.5	8.2	4.1	6.0	17.6	5.3	0.8
	女性	1814	順位	1	3	6	4	5	9	7	2	8	10
			割合(%)	24.4	17.5	5.5	11.6	8.4	4.3	4.4	18.9	4.2	0.8
年	65歳未満	2498	順位	1	3	6	4	5	8	7	2	9	10
代 別		005	割合(%)	25.6	11.6	7.1	11.0	8.9	2.8	9.4	13.5	9.5	0.6
	65歳以上	929	順位	1	3	8	4	7	9	6	2	5	10
	까/ 뉴፣ 수ㅂ	1277	割合(%)	26.0	16.0	6.5	11.5	6.8	3.8	5.3	17.5	5.7	0.9
地 域	沿岸部	1377	順位	1	3	6	4	5	9	8	2	7	10
別	内陸部	2022	割合(%)	23.8	15.8	5.6	11.3	9.6	4.0	6.1	17.4	5.7	0.7
	1 1 法三 りり	2022	順位	1	3	8	4	5	9	6	2	7	10
	仙南圏域	476	割合(%)	23.7	18.5	6.5	9.9	8.8	5.5	4.6	16.8	5.0	0.6
	四市四次		順位	1	2	6	4	5	7	9	3	8	10
	仙台圏域	516	割合(%)	26.9	17.8	6.8	10.7	5.4	4.7	3.7	19.6	2.9	1.6
			順位	1	3	5	4	6	7	8	2	9	10
	大崎圏域	513	割合(%)	23.2	17.7	4.5	11.1	9.4	4.3	5.8	19.1	4.3	0.6
圏			順位	1	3	7	4	5	8	6	2	8	10
域	栗原圏域	497	割合(%)	24.7	13.7	5.8	9.1	10.7	3.4	7.8	17.3	7.0	0.4
別			順位	1	3	8	5	4	9	6	2	7	10
	登米圏域	477	割合(%)	23.9	13.8	5.7	14.7	10.3	3.1	6.7	15.1	5.9	0.8
			順位	1	4	8	3	5	9	6	2	7	10
	石巻圏域	418	割合(%)	25.6	15.3	7.4	11.2	6.5	4.1	5.7	16.3	6.9	1.0
			順位 	1	3	5	4	7	9	8	2	6	10
	気仙沼・(本吉圏域	502	割合(%) 順位	24.9	14.1	5.2 8	13.3	8.4 5	2.2	6.2 7	17.3	8.0 6	0.4
<u> </u>	L ■は各属性の上位1位 ■	L -	よ上位2位		よ上位3位			5	3	,		U	10

[※] は各属性の上位1位 は上位2位 は上位3位

[※]本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。

④重点的に取り締まってほしい犯罪

重点的に取り締まってほしい犯罪について調査した。(複数回答可)

重点的に取り締まってほしい犯罪

- 1 殺人,強盗などの凶悪な犯罪
- 2 暴行,傷害などの粗暴な犯罪
- 3 すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪
- 4 空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪
- 5 自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪
- 6 誘拐、子どもの連れ去りやいたずら
- 7 痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪
- 8 ストーカー行為
- 9 麻薬, 覚せい剤等の売買, 乱用などの薬物犯罪
- 10 インターネットを利用した犯罪
- 11 振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺
- 12 飲酒運転,ひき逃げなどの悪質・危険な交通法令違反
- 13 その他

〈概要〉

■県全体及び属性別(性別・年代別・地域別・圏域別)の第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体		■性別 男性	女性	■年代別 65歳未満	6 5 歳以上
第1位:	9	:	9	6	9	11
第2位:	11	I I	1	9	1	1
第3位:	1	i	11	11	6	9

■地域別

沿岸部 内陸部

 第1位:
 9
 11

 第2位:
 1
 9

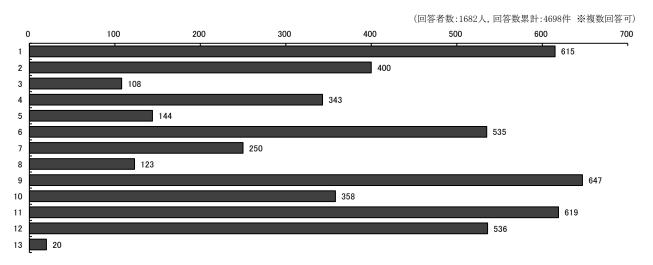
 第3位:
 12
 1

■圏域別

	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼·本吉
第1位:	9	12	11	11	9	9	1
第2位:	1	9	9	1	1	6	11
第3位:	11	6	1	9	11	1	9

※属性別の順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

「重点的に取り締まってほしい犯罪」の回答数(県全体)



「重点的に取り締まってほしい犯罪」(回答者属性別)

	[回答累計=		1 殺人,強盗などの凶悪な犯罪	2 暴行,傷害などの粗暴な犯罪	3 すり,ひったくりなどの携行品を盗む犯罪	4 空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む	5 自動車,オートバイ,自転車などの乗り物	6 誘拐,子どもの連れ去りやいたずら	7 痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	8 ストーカー 行為	9 麻薬,覚せい剤等の売買,乱用などの薬物	10 インターネットを利用した犯罪	11 振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺	1 通法令違反 2 飲酒運転,ひき逃げなどの悪質・危険な交	13 その他
県全体		4698	割合(%)	13.1	8.5 6	2.3	7.3 8	3.1 10	11.4 4	5.3 9	2.6	13.8	7.6 7	13.2	11.4	0.4
	男性	2214	順位 割合(%)	3 13.6	11.0	1.9	6.7	3.2	9.2	4.2	2.3	14.5	8.0	13.5	11.5	0.4
性 別			順位	2	5	12	8	10	6	9	11	1	7	3	4	13
	女性	2432	割合(%)	12.5	6.2	2.6	7.9	2.9	13.4	6.4	3.0	13.0	7.4	12.9	11.4	0.5
			順位	4	9	12	6	11	1	8	10	2	7	3	5	13
年 代 別	65歳未満	3317	割合(%)	12.2	8.7	2.1	6.5	3.1	12.0	6.1	3.0	13.9	8.6	11.9	11.7	0.3
			順位	2	6	12	8	10	3	9	11	1	7	4	5	13
	65歳以上	1323	割合(%)	15.0	7.9	2.8	9.4	2.9	9.8	3.6	1.9	13.4	5.4	16.3	10.9	0.7
			順位	2	7	11	6	10	5	9	12	3	8	1	4	13
地域別	沿岸部	1821	割合(%)	12.6	8.8	2.4	7.4	2.5	11.2	6.2	2.6	13.9	7.6	12.1	12.4	0.2
			順位	2	6	12	8	11	5	9	10	1	7	4	3	13
	内陸部	2786	割合(%)	13.2	8.3	2.3	7.3	3.4	11.4	4.9	2.7	13,7	7.6	13.8	10.8	0.6
			順位	3	6	12	8	10	4	9	11	2	7	1	5	13
圏域別	仙南圏域	650	割合(%)	12.2	8.6	1.4	6.5	3.8	10.9	5.7	2.9	16.0	8.3	11.8	11.4	0.5
			順位	2	6	12	8	10	5	9	11	1	7	3	4	13
	仙台圏域	678	割合(%)	10.5	8.4	2.9	7.5	2.8	12.2	6.9		130		10.0	14.7	0.3
			順位	4	6	10	8	11	3	9	12	2	7	5	1	13
	大崎圏域	717	割合(%)	13.8	7.7	2.8	6.8	3.2	11.4	4.7	2.8	14.2	7.9	14.5	9.8	0.3
	栗原圏域	689	順位	3	7	11	8	10	4	9	11	2	6	1 10.4	5	13
			割合(%) 順位	14.2 2	8.4 7	2.5 11	9.1	3.5 10	11.5 4	3.6 9	2.0 12	11.8 3	7.1 8	16.4 1	9.6 5	0.3 13
	登米圏域	636	割合(%)	13.1	8.5	2.5	6.6	3.3	11.8	5.2	3.0	13.4	6.8	12.7	11.9	1.3
			順位	2	6	12	8	10	5	9	11	10.4	7	3	4	1.3
	石巻圏域	556	割合(%)	12.4	9.0	2.7	7.9	2.7	12.6	6.1	3.2	14.0	6.7	11.5	11.0	0.2
			順位	3	6	11	7	11	2	9	10	1	8	4	5	13
	気仙沼・本吉圏域 は各属性の上位1位	681	割合(%)	14.7	9.0	1.5	6.9	2.1	9.1	5.6	2.2	14.2	8.2	14.5	11.7	0.3
			順位	1	6 よ上位:3	12	8	11	5	9	10	3	7	2	4	13

^{※ ■■} は各属性の上位1位 ■■■ は上位2位 は上位3位

※本図は、回答数累計に占める回答数の割合を属性別に示したものです。